

小学校 ことばと聞こえの通級指導学級(複数学年対象)

授業のねらい

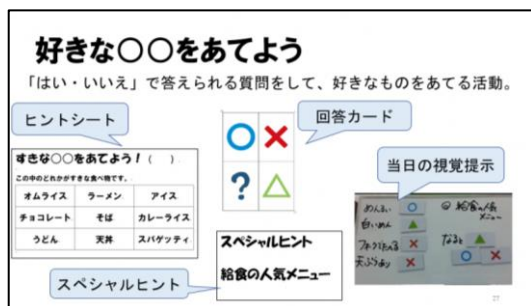
- ・コロナ禍での通級児の交流を図る。
- ・コロナ禍におけるオンライン授業が充実する反面、在籍学級でのオンライン授業に不安を抱える児童がいたため、オンラインでのやりとり慣れることで、自信をもって活動に参加できるようにする。

ICT活用の工夫

- 少人数編成のグループで Zoom を用いて、オンライン授業への参加の仕方を学ぶ。



- オンラインで発言をしたり意思表示をしたりすることが難しい児童が多いので、ハンドサインでできる「○×ゲーム」「BINGOゲーム」など、非言語でコミュニケーションがとれる活動をオンラインで取り入れた。



児童の様子

- 言葉でやりとりするだけでなく、目で見て楽しむ活動を取り入れることで、児童が意欲的に参加することができた。
- 視覚的な手がかりがあることで、児童が答えやすくなり、発言をする機会が増え、自信をもつことができた。

成果

- 事前の準備をしっかりと教員側が行うことで、児童が安心して取り組めた。
- 児童がオンライン授業に積極的に参加ができた。

課題

- 家庭からの参加のため、その場での指導・支援が難しい。
- 児童同士のやりとりを成立させるため、教員が全体の会話をつないでいく必要がある。